

# シンポジウム

2008.11.13 (Thu)

3:00 pm~

# これからの外国語教育

大阪大学 言語文化研究科・外国語学部・サイバーメディアセンター 共催

開催趣旨： 2007年の大阪大学・大阪外国語大学の統合にともない、25の専攻語をもつ外国語学部が本学に加わりました。従来の全学共通教育で行なってきた外国語教育も、第2外国語の選択肢が増えるなど、新しいカリキュラムがスタートしています。他方で、CALLなど情報通信技術（ICT）を生かした学習・教育の方法も広がり、多くの可能性を示しています。現在、大阪大学の外国語教育は、対象や方法や目的の多様化、担当部局や制度の多元化・多層化の時期を迎えているといえるでしょう。こうした状況を踏まえつつ、今回のシンポジウムでは、言語文化研究科、外国語学部、サイバーメディアセンター協賛のFD活動の一環として、これからの外国語教育の可能性と課題を考えていきます。

会場：大阪大学（豊中キャンパス）サイバーメディアセンター 豊中教育研究棟 3階 CALL 第1教室

開会挨拶：金崎 春幸（言語文化研究科長）（15:00）

報告／シンポジウム（15:10-17:20） 司会：齊藤 渉（言語文化研究科言語文化専攻／ドイツ語）

報告 1 共通教育カリキュラムの中の外国語（15:10）

我田 広之（言語文化研究科言語文化専攻／ドイツ語）

報告 2 CALLに関するアンケート調査（15:30）

ヨコタ・ジェリー（言語文化研究科言語文化専攻／英語）

報告 3 ICTを活用した外国語教育の可能性（15:50）

細谷 行輝（サイバーメディアセンター・言語文化研究科言語文化専攻兼任／ドイツ語）

竹蓋 順子（サイバーメディアセンター・言語文化研究科言語文化専攻兼任／英語）

報告 4 「国際英語」の授業実践（16:10）

日野 信行（言語文化研究科言語文化専攻／英語）

報告 5 専攻語としての外国語教育（16:30）

林田 理恵（言語文化研究科言語社会専攻・外国語学部／ロシア語）

パネルディスカッション（16:50-17:20）

パネリスト：ヨコタ・ジェリー、細谷行輝、竹蓋順子、日野信行、林田理恵

閉会挨拶：杉本 孝司（外国語学部長）（17:20）

詳しくは下記 HP をご覧ください

<http://www.lang.osaka-u.ac.jp/lc/index.cgi?page=20081113>